

複合構成システムの主要技術

Major technologies of composite configuration systems

大規模・高信頼で省力・自動化運転可能なシステム実現のため、
以下の4レベルからなる技術を開発した。

レベル1:サブシステム構成技術

- ・ホスト系プロセッサ(HOST)の高性能・高信頼化。
- ・ファイルを自動かつ高速にバックアップするための大容量ファイル自動格納装置の開発。

レベル2:分散処理技術、プロセッサ間高速接続技術

- ・n+1予備疎結合マルチプロセッサ構成によるホスト負荷分散機能。
- ・前置通信プロセッサ(FEP)でのレイヤ7相当までの通信制御機能分散。
- ・複数ノード間を高速、高信頼で接続する光ループ接続技術。

レベル3:運転統合化、自動化技術

- ・システム制御プロセッサ(SCP)による統合運転技術、集中コンソール技術。
- ・複合構成サブシステム間にまたがるシステム開始、終了処理などの自動運転技術。
- ・耐SCP障害のためのノード自律運転技術。

レベル4:高信頼化技術

- ・ホスト / FEP障害時、ホット予備へ高速に切り替える技術。
- ・ホスト障害時にFEPでメッセージを保留し、ホスト再開始後に処理を継続する技術。端末利用者へのホスト障害隠蔽技術。

